

2020年(令和2年)12月16日(水)第15回例会(通算2889回)

国際ロータリー第2580地区



石垣ロータリークラブ週報

会長：森田 安高 副会長：黒島 剛 幹事：東上里 広和 副幹事：吉田 貴紀

今月のロータリーレート 1\$¥105

創立年月日：1962年3月12日

今年度創立60周年



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度RIテーマ

RI会長：ホルガー・クナーク

地区ガバナー：野生司 義光氏

2020-21年度 ◆クラブテーマ◆ 【心機一転】

クラブキャッチコピー：島のリズムで伝える平和と奉仕のくる(心)

☆地区年次目標☆

「会員増強」

「公共イメージの向上」

「ロータリーデーの開催」



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなの為になるかどうか



シリーズ：森の名人・戸眞伊さんと森の木

石垣方言：シスカブル 和名：ギランイヌビワ

20メートルもの高木にもなる木の根は板根です。八重山ではマングローブ林の背後に大きく板根を張って自生している事が多いそうです。

雌雄同株で時期になると幹にはびっしり果囊(花囊)が付く姿が特徴的です。



12月9日(水)例会報告

《司会進行：吉田 貴紀》

ロータリーソング：手に手つないで 四つのテスト

ソングリーダー：南波 正幸

メークアップ：我那覇 宗善 小林 昌道

会員総数	47名
出席義務会員	46名
出席数	29名
欠席数	17名
出席率	63.04%
通算出席率(11月(1回))	50.00%

★12月のプログラム 12/16(水)年次総会 12/23(水)一年を振り返ってのスピーチ

例会日 水曜日 12:30~13:30
例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町1-1-4

TEL/FAX (0980) 83-2917
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>
E-mail ishirotaary@ninus.ocn.ne.jp

いので粕を使ったりしていたというもあります。1600年代から沖縄の酒造りがちょっと近代化されたと情報がありました。サツマイモは中国本土から入ってきたというよりももともとは南米です。南米の作物がヨーロッパに入ってそこから東南アジア通って更にフィリピンから中国本土に渡って、中国本土から沖縄に入って沖縄から薩摩に入って米国に行き米国から沖縄に入ったのがサツマイモの歴史です。1700年代にお芋が入ってきました。お芋が入って来る事によって沖縄の庶民の主食が変わっていきます。当然、主食が変わっていきますので、芋が沢山あるので庶民はお酒も飲みたいので、自分で酒を造ろうと思ってイムゲーを造り出したのがイムゲーの大きな歴史の始まりになります。明治になると、酒税法が始まりお酒を造ったら税金を払いなさいという制度です。泡盛は琉球王朝が独占していましたが、税金をさえ払えば誰でも造っていいよとなったので、そこから泡盛の流出が沖縄全土に普及していったみんなが造り始めました。お米から造ったお酒と芋から造ったお酒がどう違うかと言いますと、今では芋で造ったお酒は皆さん好きな方多いと思いますが、芋

の酒は痛んでいる芋を使うと凄く美味しくないんです。昔はそういうような物が沢山あったので、芋のお酒を嫌う人もいました。お米のお酒は、お米の品質が収穫したらそう悪くはないので、誰が造ってもだいたい高品質のものが造れるんです。そうすると庶民は、お米はもともと人気がある作物なのでお米の方が良いお酒だとなり、みんなが造っていいよとなったらみんながこぞってお米にいったという事が、イムゲーが消えていった原因であります。更に、イムゲーは商人が自分でお芋を造ってそれを酒に変えてとしていましたが、そうすると税金を払わないとお酒は造れないので、自分で造って自分で売らないとお酒が造れないとなると自家製造になり、泡盛は酒造所という事業所があったので、そこは税金を払って売る事もできていたので、こういう歴史的な背景もあって、イムゲーを造るところは減っていった、泡盛を造るところはどんどん増えていったという事が沖縄のお酒の大きな歴史になります。それが戦前まで続いていった、戦争の間に今まであった泡盛メーカーがみんな廃業したりして、また戦後から復活したというのが今のお酒の業界の大きな歴史になります。

～例会風景～



本日のニコニコ

- ☆森田安高氏:漢那さん、今日の会員卓話ありがとうございます!!
- ☆前木繁孝氏:漢那社長 お酒の話、勉強になりました。ありがとうございます。
- ☆橋本孝来氏:漢那さん 卓話ためになりました。この歴史、ドキュメンタリー番組になってほしいです。
- ☆黒島 剛氏:漢那憲隆社長 今日卓話ありがとうございました。
- ☆池城貞光氏:今日、56歳になりました
- ☆今西敦之氏:本年、5月に母が他界致しました。新年のごあいさつ失礼させていただきます。

◆BOX¥6,000 (累計¥109,418) ◆コイン¥4,747 (累計¥34,598) 合計¥144,016

◆60周年記念基金 森田安高氏 前木繁孝氏 仁開一夫氏 南波正幸氏
黒島剛氏 大田次男氏 大浜勇人氏 東上里和広氏 吉田貴紀氏 16,000円 累計¥64,000



池城 貞光氏 9日 (水) 前木 繁孝氏 19日 (土)
砂川 和徳氏 21日 (月) 玉城 力氏 21日 (月) 遠藤 正夫氏 25日 (金)

